

目標達成計画

作成日: 平成28年3月21日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23 25 26 27	ご本人様の思い(ニーズ)を吸い上げ、情報収集しケアプランに反映させるための流れが上手くできていない。また、プランが実行され評価される仕組みが確立されておらず、情報の共有が出来ていない。	・ご本人・ご家族の意向を汲み取り、情報収集からプランの作成までの流れを作り、そのプランに基づいたケアの実践と評価を行える仕組みを確立し情報の共有を図る。	・計画作成者を中心に、評価が出来るような具体的なプランを作り、実行されたかチェック出来る書式の作成。 ・ケアプラン説明時にご本人様とご家族様の意向を確認し、随時更新していく。	12ヶ月
2	1 6 7 21 36	昨年度に導入したチーム制による勉強会を開催し、個々の職員が主体性をもって取り組みが出来たが、今年度はその質を上げ、認知症ケア・自立支援に対する意識と介護意識の更なる向上が必要である。	・年間スケジュールに沿って各チームによる月に一度の勉強会の企画と実施をし、その内容を日々の業務、ケアに落とし込む。	・年間スケジュールとチーム担当制の表を作成し、各チームで勉強会資料を作成する。 ・勉強会の翌月の全体ミーティングにて、内容が反映されているかを振り返る。	12ヶ月
3	34 35	避難訓練は奇数月に1度のペースで行えているが、職員の入退職やご利用者様の入退去、ADLの変化があるため継続的に行う必要がある。また、消火訓練の実施とAEDを使用した応急処置を学ぶ必要がある。	・全職員が通報、初期消火、避難誘導までの手順、方法を理解する。 ・年に2度の消火訓練を行い、消火器の使い方を覚える。 ・年に1度のAEDを使用した応急処置方法を学ぶ。	・奇数月に防災訓練を行い、通報と初期消火、避難誘導の流れを、当日勤務の全職員と確認を行う。 ・消防団の方の協力を得て、年2回の消火訓練を行う。また、AEDを使った応急処置もご指導頂く。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。